

2013年4月11日

「電通グリーンコンシューマー調査 2013」を実施
 — エコと楽しい生活の両立へ。8割以上が「買うなら環境配慮型」、
 スマートハウス、エコカー、エコ家電に注目 —

株式会社電通（本社：東京都港区、社長：石井 直）は、消費者の環境問題についての意識を調べるために首都圏在住の15歳から64歳の男女1,000名を対象に、「電通グリーンコンシューマー調査 2013」を実施しました。

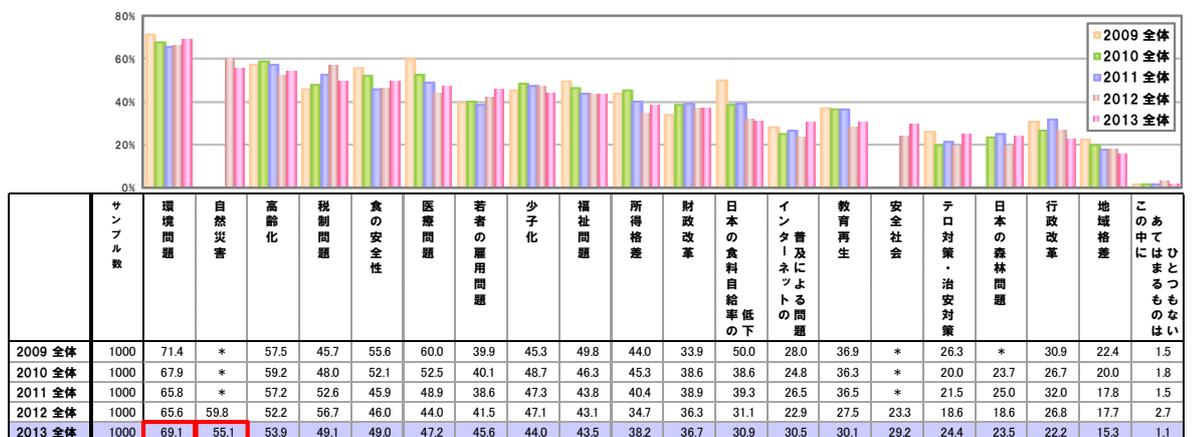
当社は2008年から毎年この調査を実施し、環境問題に対する消費者の意識変化やトレンドを分析しています。今回の調査で明らかになった主なトピックスは以下のとおりです。

【主なトピックス】

1. 現在関心のある社会問題は、「環境問題」が5年連続で1位

- ・「環境問題」は関心の高い社会問題として毎年トップになっており、今回の調査でも全体の69%が挙げている。
- ・昨年に続き、「自然災害」への関心が55%と高く、「環境問題」に次ぐ社会問題であると捉えられている。

関心のある社会問題



注意：「*」は2009～2011年調査では質問していない項目です。【基数：対象者全員】

3. 「節電や節約」に取り組む人は8割以上に及び、便利さよりも環境配慮という考えが定着

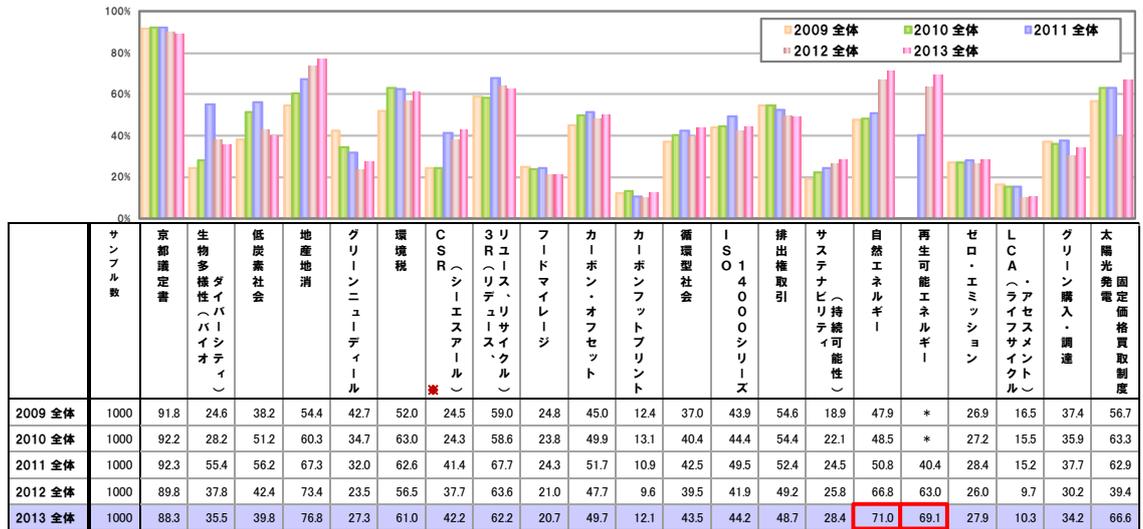
・「節電や節約」に取り組む人は81%、「多少不便でも、地球環境に配慮した生活を送りたい」と考える人は60%、「輸送や配送の早さよりエコ」という人が56%いるなど、便利さより環境を重視する傾向が見られ、環境問題に対して積極的に取り組んでいこうとする姿勢が見受けられる。



4. 「スマートシティ」「スマートハウス」の認知率が昨年から急伸。原発の是非論等でエネルギー問題への注目が高まるなか、全体として最適なエネルギーバランスをはかるといふ考え方が浸透しつつある

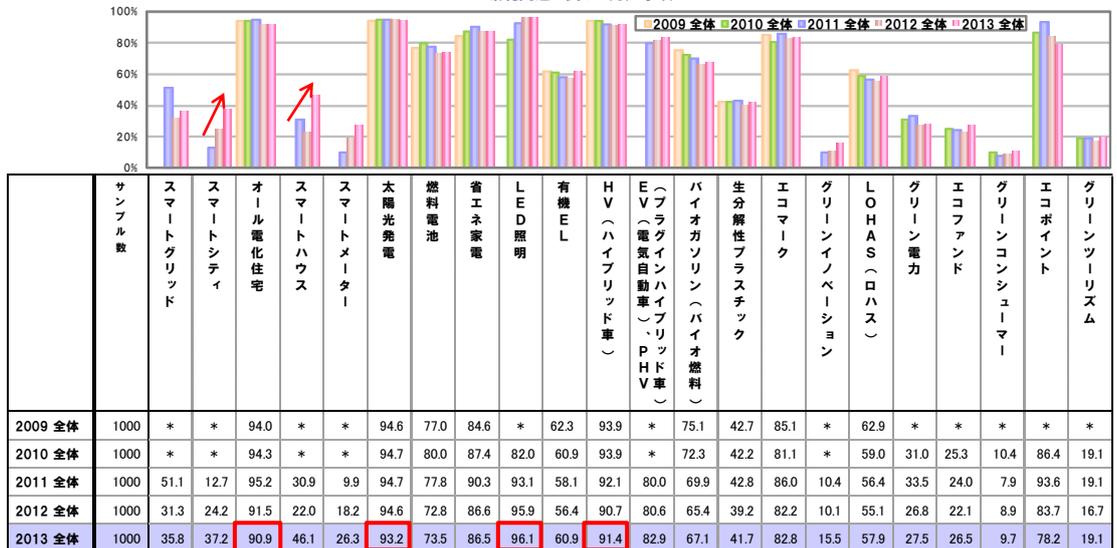
- ・ 環境問題の認知度として高かったものは、「LED 照明」(96%)、「太陽光発電」(93%)、「ハイブリッド車」(91%)、「オール電化住宅」(91%)となっており、これらは昨年に続き9割を超えている。
- ・ 昨年の調査で、認知率が大きく伸びた「自然エネルギー」と「再生可能エネルギー」は、今回も高い認知率を維持し、それぞれ71%、69%となった。
- ・ 環境問題について、認知度が大きく高まったものは住環境項目であり、「スマートハウス」(46%)、「スマートシティ」(37%)などとなった。

環境問題に関する認知事項1



注意:「*」は2009・2010年調査では質問していない項目です。【基数:対象者全員】
 注意:「CSR」は2011年調査以降「CSR(シーエスアール=企業の社会的責任)」と表記しております。

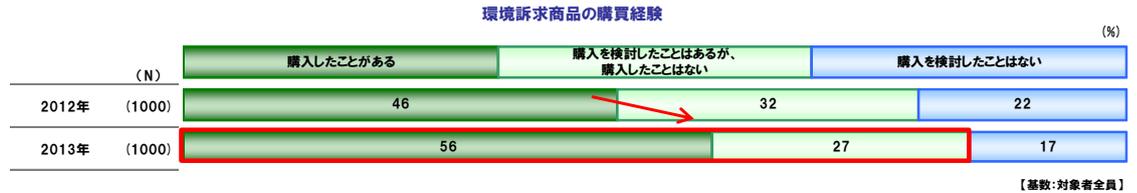
環境問題に関する認知事項2



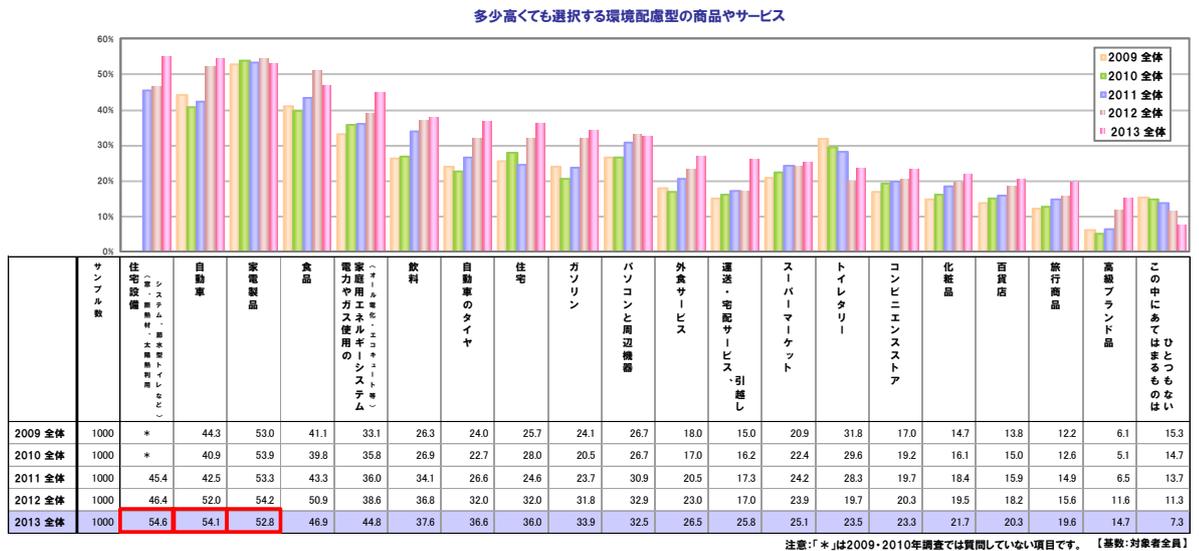
注意:「*」は2009・2010年調査では質問していない項目です。【基数:対象者全員】

5. 環境への配慮を訴求している商品に関する購入意向は8割で、今後利用したい環境問題に配慮している商品やサービスは、1位「住宅設備」、2位「自動車」、3位「家電製品」

- ・実際に環境への配慮を訴求している商品の購入経験者は昨年の46%から56%に増加。購入を検討したことがある人まで加えると、環境訴求商品に興味を示した人は83%にも及ぶ。



- ・多少高くても、今後利用したい環境問題に配慮している商品やサービスは、1位「住宅設備」(55%)、2位「自動車」(54%)、3位「家電製品」(53%)。
- ・特に「住宅設備」「家庭用エネルギーシステム」などの住宅関連商品の購入意向が高まってきている。

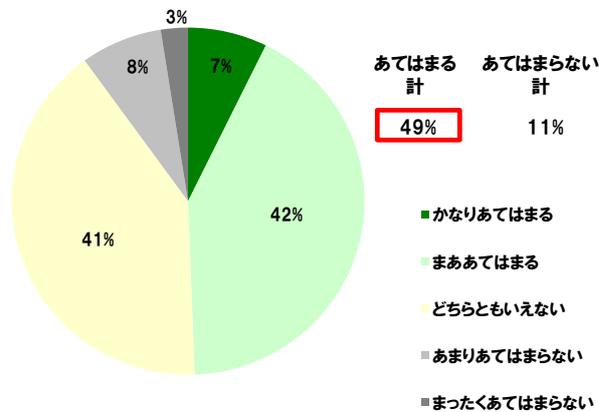


6. 環境に配慮した商品の購入理由は、家電関連では「自分・家族のため」とする人が多く、日常消費財では「地球のため」とする傾向が強い

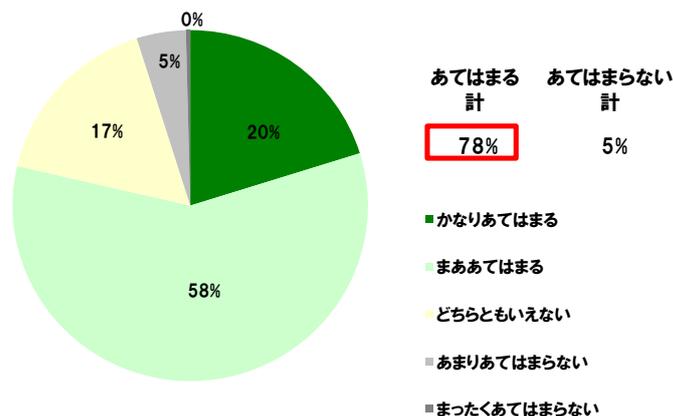


7. 5割が「環境問題に取り組む企業の商品やサービスは多少高くても利用する」という態度を示し、「環境問題への取り組みが広告でわかると、好感が持てる」という人は約8割に

環境問題に取り組む企業に対する考え <環境問題に取り組む企業の商品やサービスは多少高くても利用する>



環境問題に取り組む企業に対する考え <環境問題への取り組みが広告でわかると、その企業に好感が持てる>



■調査概要

- ・調査名称：電通グリーンコンシューマー調査 2013
- ・調査方法：インターネット調査
- ・実施時期：2013年2月
- ・調査地域：1都3県（東京都、神奈川県、千葉県、埼玉県）
- ・調査対象：15歳～64歳の男女
- ・有効回収サンプル数：合計 1,000ss

<本調査に関する問い合わせ先>

株式会社電通 ソーシャル・ソリューション局 環境プロジェクト部
廣瀬・大村 TEL：03-6216-8817